愛知県市町村対抗駅伝競走大会

問スポーツ課（☎63-6040）

県内市町村54チームが9区間30.2kmを競う愛知駅伝に刈谷市代表選手としてこの18人が出場します（敬称略）。前回大会の順位は4位入賞。今年も入賞を目指します。

時12月5日㈰12時25分　場愛・地球博記念公園

他大会の様子は、東海テレビで放映されます。



大林 僚 監督
（市陸上競技連盟）

選手たちは「刈谷市の代表として、この駅伝を走りたい」という思いを胸に、努力を重ねてきました。皆さんの声援を力に変えて、選手・スタッフ一丸となり、刈谷市の襷（たすき）を最後までつないでいきます！熱い応援を、よろしくお願いします！



第1区

小林 聖奈
（依佐美中学校）



畠山 凛
（朝日中学校）



第2区

神谷 一希
（愛知高校）



平木 颯
（大府高校）



第3区

粟 壮司
（小高原小学校）

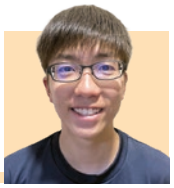


出口 竣介
（双葉小学校）



第4区

青山 正幸
（雁が音中学校）



田嶋 陸人
（雁が音中学校）



第5区

堤田 日咲
（富士松南小学校）



山本 希乃花
（小垣江小学校）



第6区

坂川 恋露
（豊田自動織機
シャイニーブルー）



高橋 沙綾
（日本福祉大学）



第7区

二宮 真子
（瑞陵高校）



松原 里紗
（光ヶ丘女子高校）



第8区

大林 僚
（㈱スポーツマネージメント）



岡田 貴人
（NISSHA㈱）



第9区

大山 幸志郎
（㈲吉田工作所）



塚本 亮司
（㈱アイシン）

かりや歴史探訪

No.015　小さな磨製石斧（ませいせきふ）（当館蔵）

築地町の築地貝塚で出土した縄文時代後期（約4400～3200年前）の磨製石斧です。磨くことによって刃部を作った石の斧で、大形のものが木を切り倒す道具として使われたのに対し、小形のものは、木材や動物の骨などを加工するノミのように使われた可能性が考えられています。小形で扱いやすい磨製石斧は、縄文時代に生きた人々のさまざまなものづくりを支えた大切な道具の一つです。

問 歴史博物館（☎63-6100）



ID 7桁の番号を市HPトップページ「ページID検索」に入力し、詳細をご覧ください。